

令和5年3月吉日

博士課程 共通科目履修者 各位

医学部事務部教務課

## 2023 年度 大学院医学研究科博士課程 共通科目のレポートについて

科目責任者より既に提示されているレポートについては次のとおりです。

履修登録にあわせ、期限内に提出してください。

このほかに、講義時に提示される科目もありますのでその場合はその指示に従ってください。

### 【 注意事項 】

- 1) 履修登録がされていない科目については、レポートを提出された場合でも「単位認定されない」
- 2) 締切厳守
- 3) 講義とレポート両方課せられる場合もある(講義計画参照)

### ゲノムドラフトの解明

責 任 者： 伴 匡人(分子生命科学研究所)

締 切： 9/15(金) 17 時締切

提 出 先： 教務課窓口

形 式： A4 2~3 枚

### レポート

#### ・課題 I 題

ヒトゲノムと再生医療について。ゲノム研究が再生医療にもたらした効果について例を挙げて論じなさい。  
適宜、図版などを用いながら、A4用紙2~3枚程度にまとめなさい(フォーマットは自由)。  
なお、引用文献や WEB アドレス等、参考にした出典も記載すること。

### 遺伝子多型 (SNVs)

責 任 者： 神田芳郎(法医学)

締 切： 6/30(金) 17 時

提 出 先： 教務課窓口

形 式： A4 2 枚程度

### レポートテーマ

・Genome Wide Association Study (GWAS) について

### ゲノム創薬の進歩

責 任 者： 児島将康(分子生命科学研究所)  
締 切： 8/31(木)17時  
提 出 先： 教務課窓口  
形 式： A4 2～3 枚程度

#### レポートテーマ

レポート:分子標的薬を一つあげて、そのメカニズムについて解説してください。

### 科学的根拠に基づく医療(EBM)

責 任 者： 川口巧(内科学(消化器))  
締 切： 1/31(水)17時  
提 出 先： 教務課窓口  
形 式： 以下参照

#### レポートテーマ

##### ・「EBM の功罪」について

1. A4 サイズ用紙 1～2 枚程度
2. フォントサイズ:11～12
3. 1 枚の用紙のみで 1500 文字程度表記できるスペース
4. 最初に学年、学籍番号、氏名を入れる
5. 200 字程度の要旨をつける
6. 挿し絵、図表の添付可能、但し文字数には含めない
7. 最後に主な引用文献を入れる

**臨床・基礎研究と生命倫理（コンサルテーション）**

責 任 者：後任教授（産婦人科学）

締 切：以下参照

提 出 先：以下参照

形 式：以下参照

レポート1 担当：後任教授（産婦人科学）

遺伝性腫瘍に対する遺伝子診断の意義と未発症者に対する対応について医療倫理の面から考察せよ。

締 切：11月30日（木）17時まで

提 出 先：医学部教務課

レポート2 担当：稲葉一人（法医学）

臨床倫理事例（別個に提示する）についての倫理的手法（4原則・4分割）を使った検討

事例は、10月中旬に神田先生（法医学）の研究室・事務室を通じてお伝えします。

倫理的手法には多くのものがありますが、4原則・4分割はそのうちの一つですので、自身が使った方法を明示して、検討経過と結論を提出してください。

締 切：11月30日（木）17時

提 出 先：法医学講座

レポート3 担当：谷原真一（公衆衛生学）

臨床研究でオプトアウトが適用可能な状況について

締 切：12月25日（月）17時

提 出 先：公衆衛生学講座

レポート4 担当：西小森隆太（小児科学）

NGSでの全ゲノム解析で発症に関する遺伝子変異が同定された場合、あなたはどのようにしますか？

締 切：12月22日（金）16時

提 出 先：臨床研究棟6階 小児科学講座医局